

地球惑星科学委員会SCOR分科会 GEOTRACES小委員会（第25期・第1回）
議事録要旨

開催日時：令和3年3月23日（火）17：00～18：04

会議方式：遠隔会議（zoom利用），ホスト：富山大学

出席者：小川 浩史, 乙坂 重嘉, 小畑 元（副委員長），小松 大祐, 蒲生 俊敬, 熊本 雄一郎, 近藤 能子（幹事），坂口 綾, 佐野 有司, 宗林 由樹, 武田 重信, 田副 博文, 谷保 佐知, 張 勁（委員長），永井 尚生, 西岡 純, 則末 和宏, 羽角 博康, 八田 真理子, 堀川 恵司（幹事），山田 正俊

欠席者：佐藤 敏

(21名)

議題等

1. 第25期委員長・副委員長・幹事の選出について

議事に先立ち、世話人である張委員より、冒頭挨拶と第25期日本学術会議地球惑星科学委員会SCOR分科会GEOTRACES小委員会発足の説明があった。つづいて資料1の委員名簿の順に、各委員の出欠の確認を兼ねて、自己紹介と所属等の情報を確認した。その後、第25期委員長の選出を行い、委員の互選により、委員長に張委員を選出した。委員長により、副委員長に小畑委員を、幹事に近藤委員と堀川委員を指名し、それぞれ認められた。

2. 議事要旨の提出に関する委員長一任について

委員会幹事等による議事要旨の作成後、所属委員への議事要旨の回覧を行った後、微修正等を含め、最終的な議事要旨の承認について、委員長に一任することを承認した。

3. 小委員会委員間のメールアドレス共有について

メールによる正式な審議（メール審議）を滞りなく進めるために、分科会構成員間でメールアドレスを共有することについて、承認した。

4. 小委員会の設置趣旨および活動方針について

委員長より、資料4および参考資料2,3に基づいてGEOTRACES小委員会の設置趣旨および活動の方針について説明があった。

5. 委員会の活動について

① GEOTRACES-SSC会議および関連事項の報告

小畑委員より資料5-1にもとづき、2020年5月にNational Reportを提出したこと、2020年9月15-17日に国際SSC会議がオンラインで実施されたことについて報告がされた。この国際SSC会議で、日本から推薦した近藤委員が、SSC会議メンバー（2021年1月1日より、1期3年、2期まで）として認められた。

② GEOTRACES-DMC会議および関連事項の報告

西岡委員より資料5-2にもとづき、2020年度に実施されたData Management小委員会につ

いて報告があった。新型コロナ感染症の世界的な広がりによってこれらの会議は全てオンラインで開催されている。会議では主に、IDP2021の公表に向けた問題の解決について議論と様々な取り組みがされていることが紹介された。2020年8月17日には、国内コミュニティにむけてIDP2021のデータ登録のためのポータル使用方法の説明をオンラインで実施したことも報告された。

③ GEOTRACES-S&I会議および関連事項の報告

近藤委員より、2020年9月10日以降、S&I 小委員会のメンバーで、IDP2021作成のために提出されたIntercalibration reportの確認を行なっていることが報告された（資料5-3）。さらに、GEOTRACESセクションのデータについては、承認を優先的に行い、2021年4月中までに完了予定であることも報告された。

6. 最近のGEOTRACES関連航海の実施状況および今後の実施予定

小畑委員より、これまで日本が実施した観測線（GEOTRACES航海）において、IDP2021で公表が予定されているデータについての報告がされた。2022年5-8月に実施が予定されているGEOTRACES航海GP22測線について簡単な説明がされた。また、今後の新型コロナ感染症の状況によっては、南側の観測点の実施ができない可能性も併せて報告された。現在行われている白鳳丸の改造工事についても簡単に紹介された。

7. 国内Website、メーリングリスト、データ公表状況など

メーリングリストについて現在83名の登録があることが報告され、メーリングリストの新規登録・削除についてコミュニティーに向けて周知することとなった。国内webサイトは現在JODCで管理されているが、今後どのようにwebサイトを管理していくか、引き続き議論していくこととなった。

8. その他

小畑委員より、GEOTRACESの国内活動の一つとして、2021年3月23-24日に実施されたシンポジウム（東京大学大気海洋研究所共同利用研究集会「微量元素・同位体を用いた海洋生物地球化学研究の推進と新しい展開に向けて」）について報告がされた。

コミュニティ外に海洋化学研究のアクティビティを積極的に発信していくことの重要性が話し合われた。委員長より、GEOTRACES小委員会の委員に、生態系や生物系分野を専門とする適任な方がいれば推薦してほしい旨の提案があり、北海道大学大学院地球環境科学研究院鈴木光次教授を追加推薦することに合意した。